

行田市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会
評価・検証部会 資料

評価の前提 所管課の自己評価を廃する（ガラパゴス化）

⇒部内他課での検証・協議会／事業所団体の評価

第7期 基本目標

1. 高齢者が活動的で 生きがいにあふれ 元気に生活できるまち（市民が相互に支え合う活動を強化）
2. 市民の主体的な活動により ともに生き ともに支え合うまち
（生きがいの場を充実、生活支援を推進 孤立予防 見守り活動 通いの場の創設）
3. 総合的な介護サービスと 質の高い介護サービスが受けられるまち
（保健医療・福祉サービス提供、複合課題を丸ごと支援する体制）

⇒これらの目標が達成されたかどうか？

第8期 基本目標

1. 生きがいづくりと活躍の場の充実
（コミュニティ支援・ボランティア育成活用，団体支援，就労や生涯学習の機会提供）
2. 高齢者の健康作りと在宅生活に係る支援
（検診・健康教育の実施，見守り活動，独居高齢者把握，安否確認）
3. 安心して暮らせる高齢者福祉の充実（介護予防推進 サービスの質の向上）

⇒何をもって目標が達成できたと判断するのか？

数値目標を（対象 65 歳以上 25,000 人，条件を勘案し 10,000 人参加すれば 100%か）

- 「基本目標の数値目標は示せない。各施策の数値目標をクリアできるかできないか、できない場合は何が理由かを検証する」
- 「事業の進捗に関して適切に評価していきたい」
- 「第8期の進捗を確認する意味でも在宅介護実態調査・日常生活圏域ニーズ調査 以外の調査 各事業所の意見を伺う調査をしてゆきたいと考えている」

共生社会

年齢間でどう助け合うか どのように一緒に地域を作り上げてゆくのかの視点が全くない（子育て障がい）
シニア倶楽部・いきいきサロンの活動など子供を交えて時間を過ごす等

改修のポイントをパンフレットに ⇒「承りました。」

給付の適正化 ケアマネ質の向上 ⇒ケアマネの評価ソフト導入を（別紙 A）

ケア会議 “事例提示・アドバイスを受ける” で終わり

- 「アドバイスがどう生かされているのか・よくなっているのか 検証が弱い」
- 「強化してゆきたい」

住宅改修の手続きが他市と比べて煩雑

- 「ケアマネの意見を伺いながら考えたい」
- 改修のポイントをパンフレットに ⇒「承りました。」

記載内容個別課題

- ❖ P.45 乳酸菌飲料の配布 : 互助の形成の阻害 市が費用負担して配るのはやめてもらいたい
 - 「これにより安否確認 亡くなられた方を発見した」 ⇒亡くならないような施策を互助の形成に資する、見守りの体制整備、自助自己負担の発生
どうしても欲しい人はいない。電話での安否確認や話し相手等の事業もある。
- ❖ P.45 寝具の乾燥及び丸洗いの実施
 - 「需要を検討し確認する」
- ❖ P.49 いきいき・元気サポーター : 利用者増の取り組みは …別紙 B
- ❖ P.84 有料・サ高住の状況把握 : 消防・医師会・市との訪問調査を
- ❖ P.88 介護予防総合事業
旧制度の介護予防サービス <訪問 1,400 人, 通所 5,000 人を, サービス A・Cに移行する>
A 型が伸びない, 報酬単価が少ない, 基準緩和, 人件費削減しないと参入できない
 - 「ボランティア育成・NPO・社協への委託を考えている」A 型の基準緩和 「要綱を簡易なものに・介護人員の配置基準の緩和」など具体的な提案
 - 「他市の取り組みを参考に安全性を踏まえて 8 期の中で考える」
 - 「初めて伺いました・移行に関してお知恵を借りたい」C 型も進んでいない ⇒「検討する」 …B 型 進める工夫は？
- ❖ P.94 アンケート（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）の分析は？
暮らしが大変苦しい・苦しい 25% …どういう状況か？
 - 「見える化にデーターを取り込み分析調査の実施を考えている」
- ❖ P.94 一般介護予防事業評価
 - 「サービス参加者アンケート 進めてゆきたい」
- ❖ P.115 ボランティアポイント …別紙 B

第 9 期に向けて

- ❖ 市民公聴会・説明会開催
- ❖ 選択肢を示す (A 案 特養を作ると保険料は… B 案作らないと…)
- ❖ 障がい・子育て・包括・地域密着 各協議会・策定委員会の合同協議